

とよたテラス

皆さまにご愛読いただいております広報誌の表題「医療センターだより」が、「とよたテラス」へと変わりました。「とよたテラス」の意味は、人が穏やかに集う開かれた場所としての「テラス」という意味と、スポットをあてるといった「照らす」という意味が込められています。開かれた明るい空間で様々な情報や活動が共有される場をイメージしました。

特集

切れ目のない シームレスな医療の提供



豊田地域医療センターでは、外来・救急、入院、在宅医療、健診が連携し、地域の皆さまの健康をシームレスに支えています。

症状がわからない場合の受診から、入院、在宅での療養支援、健診後のフォローまで、一人ひとりに応じた医療を提供しています。詳しくは、2ページ3ページをご覧ください。

●特集

切れ目のないシームレスな医療の提供

●外科のご紹介

●免疫バランスの調整で花粉症対策

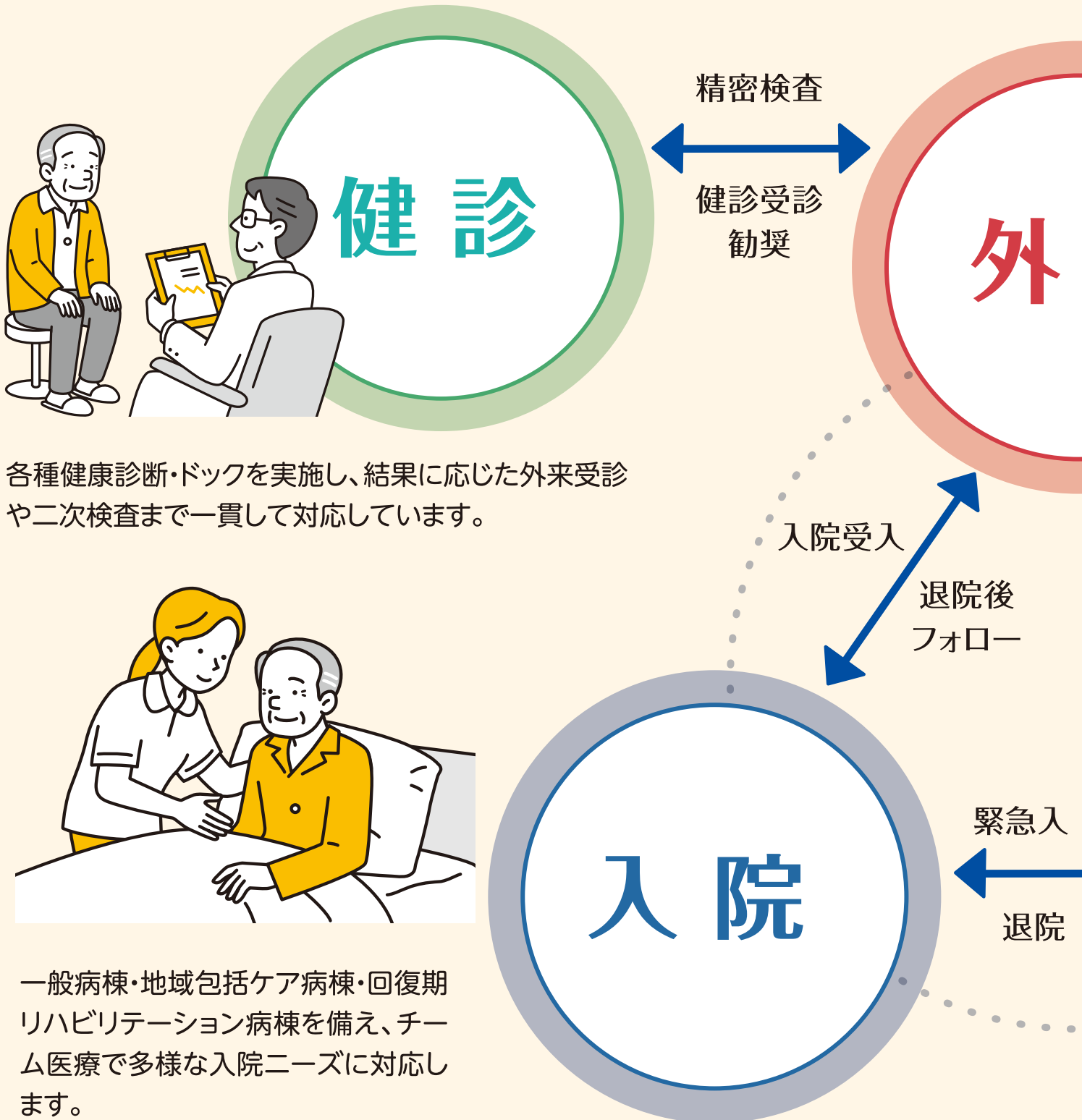
●身体からのサインに耳を傾けていますか？

●とよたテラスNews

「コミュフェス2025」を開催しました

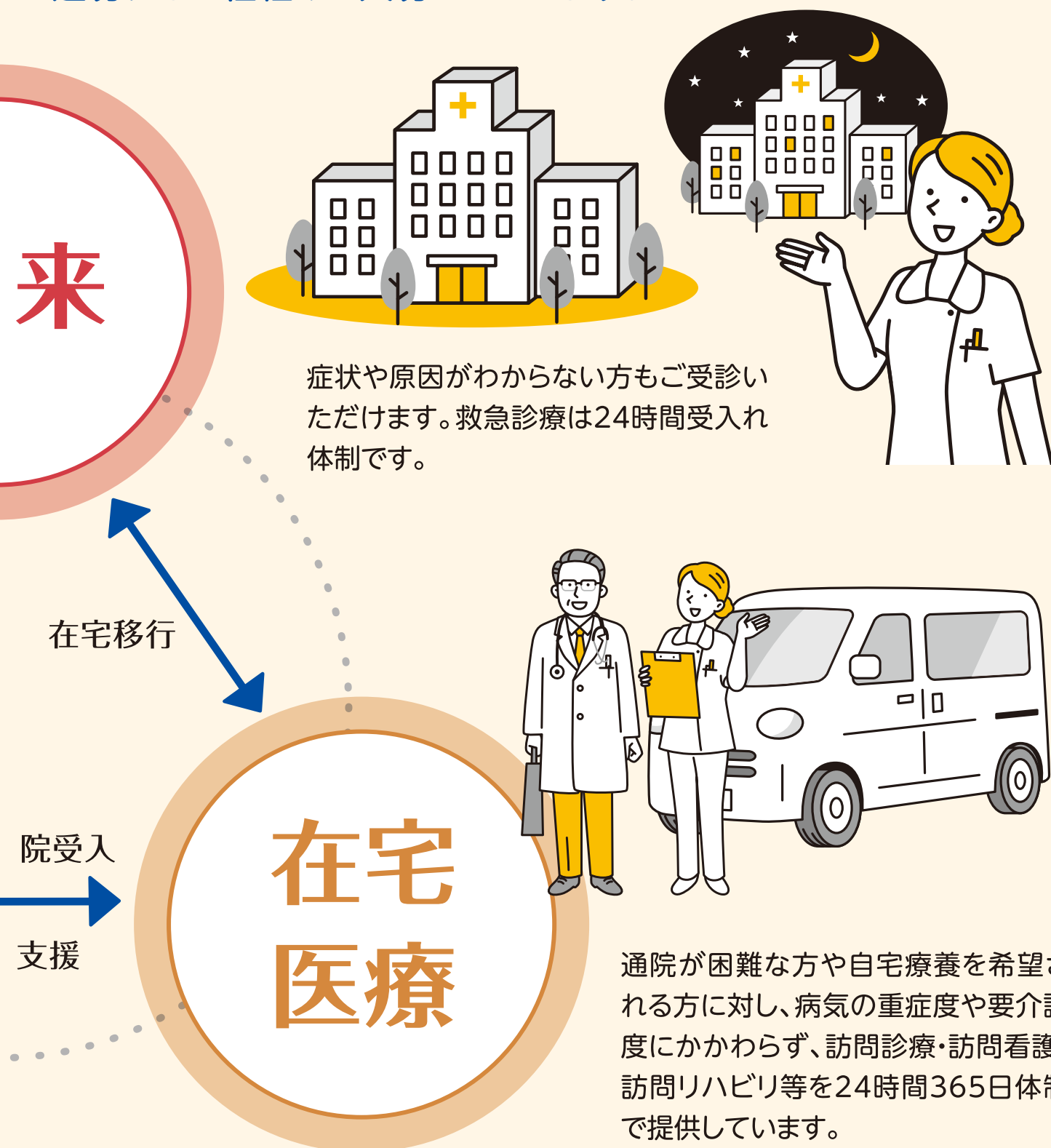
「わたしの町はっけん」

病気のこと、通院のこと、退院後の暮らしのこと。いろ
豊田地域医療センターでは医療の流れ



スムーズな医療の提供

いろいろな心配ごとに一つの医療機関で対応できるよう、
が途切れない仕組みを大切にしています。



診療科のご紹介

外科

外科部長
志村正博 先生



今回は、外科についてご紹介いたします。

当院の外科では、外来、入院および手術による治療だけでなく、各科との連携や必要に応じて他院への紹介を行い、患者さまに合わせた適切なサポートをしていきます。

外科部長の志村正博先生に、詳しくお話を伺いました。



先生の専門分野について教えてください。

2025年10月より豊田地域医療センターに赴任しました、志村正博と申します。10年前にも当院で勤務しておりました。専門は消化器外科です。消化器というと、胃、小腸、大腸など消化管をイメージされると思いますが、それら以外にも肝臓、すい臓、たんのう胆嚢なども含まれます。これら臓器の疾患に対して手術で治療するのが消化器外科です。



どのような症状の時に受診すると良いですか？

お腹の異常に関して全般的に診療いたします。その他にも、脱腸（そけいヘルニア）、かんにゅうそう巻き爪（陥入爪）、背中やお尻のできもの（ふんりゅう粉瘤、アテローム）なども診療いたします。検便やバリウム検査などの検診異常もご相談いただけたらと思います。



市民の皆さまに一言お願いします。

外科は手術をする診療科です。しかし手術は治療方法の一つに過ぎません。手術にこだわらず、適切な診断を行い、最適な治療法をご提示できたらと思います。上記のことでお困りのことがあればご相談ください。

受診方法
お問い合わせ先

医事課 TEL.0565-34-3006

免疫バランスの調整で

花粉症 対策



花粉症とは

花粉症は、特定の植物の花粉に対して免疫系が過剰に反応することで発症します。異物である花粉が体内に侵入すると、免疫系はそれを攻撃するために、ヒスタミンを放出してアレルギー症状を引き起こします。

花粉症対策に、免疫力を調整する栄養素を紹介します。

栄養素	働き	食品例
ビタミンC	免疫機能を調整	<ul style="list-style-type: none"> 野菜類(ブロッコリー、ピーマンなど) 果物類(キウイフルーツ、いちごなど)
ビタミンD	免疫機能を調整	<ul style="list-style-type: none"> 魚介類 ・卵 ・きのこ類 日光を浴びることで体内で合成される
ω3系多価不飽和脂肪酸(α-リノレン酸、DHA、EPA)	免疫機能を制御	<ul style="list-style-type: none"> 油脂類(亜麻仁油、えごま油など) ナッツ類(くるみ、アーモンドなど) 青魚(さば、いわしなど)



さらに、腸内環境を整えて免疫バランスを調整しましょう!!

ヨーグルト、納豆、漬物などの発酵食品は、乳酸菌を代表とする善玉菌が多く含まれ腸内環境を整えて免疫バランスを整える効果が期待できます。

免疫を調整する栄養素を取り入れ、つらい花粉症を乗り越えましょう。

- 参考
- 朝日新聞出版 栄養素図鑑と食べ方レク
 - 成美堂出版 いちばんわかりやすい栄養学の基本講座
 - health.stylemap.co.jp/infection/春の花粉症を乗り越え! 食事と生活習慣で免疫力アップする方法 - 医療と健康の用語がよく分かる

身体からのサインに

耳を傾けていますか？

足が痛い…



年齢のせいによって
放置していませんか？

腰が痛い…



一度ご自身の身体と向き合ってみると健康寿命が延びるかもしれません。

普段とくに何も気にならないというあなた。年に1度、健康診断は受診されていますか？健康診断を定期的に受診することで、身体の些細な変化にも気づくことができます。豊田地域医療センターでは、人間ドックは4コース(けやき・ひまわりA・ひまわりB・さつき)から選べます。脳ドック・肺ドック・動脈硬化ドック等の専門ドックもあります。ご加入の国民健康保険・社会保険で健康診断の補助をしている場合も多くあります。自己負担も少なく受診できる場合もありますので一度ご確認ください。

豊田市の特定健診とがん検診について

豊田市国民健康保険に加入している40歳以上の方は、特定健診が受診できます。

豊田市に住民登録のある方は、がん検診が受診できます。

- がん検診の内容により対象の年齢が異なりますのでご注意ください。

受診期間 4月～翌年1月

- 3月下旬から4月上旬頃に届く受診券をご用意の上、ご予約ください。

豊田市の特定健診とがん検診の詳細については、豊田市役所のホームページをご覧ください。



とよたテラス News

当院からのお知らせや、
読者の皆さまに伝えたい
情報をお届けします！

「コミュフェス2025」を 開催しました

令和7年11月1日(土)、「医療・介護・暮らしをつなぐハーモニー」をテーマに、当院では初の病院祭となる「コミュフェス 2025」を開催しました。会場では、医療体験イベントやリハビリ機器の紹介、人間ドックの一部体験、市民公開講座やステージ公演、キッチンカー、フリーマーケットなども行われ、来場された皆さまに一日を通してお楽しみいただけるプログラムとなりました。ご来場いただいた皆さま、そして開催にあたりご協力を賜りました関係者の皆さまに、心より御礼申し上げます。



「わたしの町はっけん」

梅坪小学校2年生の児童の皆さんが、生活科「わたしの町はっけん」の授業の一環として病院見学に来てくれました。屋上庭園の見学や、医療従事者からの話に真剣な表情で耳を傾け、積極的に質問をする姿がとても印象的でした。

当院では、これからの地域を担う子どもたちが、自分たちの町や医療の役割について考えるきっかけとなるよう、今後も地域に開かれた取り組みを続けてまいります。





外来診療 実施状況

2026年4月以降、診療体制が変更となる可能性があります。
最新の状況はホームページをご確認ください。

診療時間

平日／9:00～17:00
土曜日／9:00～12:00
休診日／日曜日、祝日、年末年始

救急診療は
24時間
受入れ体制

●お問い合わせ先／医事課 TEL 0565-34-3006

診療科目		月	火	水	木	金	土
総合診療科 ※ (内科一般・小児科)	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	
消化器内科	午前		●			●	● (3・4・5週)
循環器内科	午前				●		
呼吸器内科	午前			●			●
	午後	●	●	●	●	●	
神経内科	午後			●	●		
小児科	午後			●			
アレルギー科	午後		●	●		●	
外科	午前		●	●	●	●	●
整形外科	午前	●	●	●	●	●	●
呼吸器外科	午前					●	
脳神経外科	午前	●		●			
リハビリテーション科	午後	●	●		●		
泌尿器科	午後					● (2・4週)	
耳鼻咽喉科	午前						● (2週)
	午後		●		●		
皮膚科	午前	●			● (2週)		● (1・3週)

※総合診療科では、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の診療を行っています。また、必要に応じて適切な専門科をご紹介します。

令和8年3月現在

公式LINEを開設しました

3つの便利をお届けします

①
すぐわかる
診療案内

②
健康講座の
お知らせ

③
医療に関する
豆知識

友だち
募集中！



編集・発行
豊田地域医療センター
〒471-0062 愛知県豊田市西山町3-30-1
TEL 0565-34-3000 (代)
FAX 0565-35-2841
<https://www.toyotachiiki-mc.or.jp/>



HPはこちら

病院理念

私たちは、医療・保健・福祉を通して、地域のみなさまの生命を守り、健康で生きがいのある生活を支援します。

基本方針

- 救急医療から慢性期医療・在宅支援まで、患者様の立場にたった総合的医療を提供します。
- 健診事業の充実を図り、疾病の予防・早期発見を通して、地域のみなさまの健康増進に努めます。
- 地域の医療機関との連携を密にして、患者様に適切な医療サービスを提供します。
- 良質な医療を提供するために、働きがいのある職場環境を整え、医療技術と知識及びモラルの向上に努めます。